

核兵器廃絶・禁止条約発効・放射能被害根絶・原子力空母いらない！

神奈川県原水協通信

発行：原水爆禁止神奈川県協議会
横浜市中区野毛町2-61 大沢ビル4A
Tel 045(231)6284 Fax 045(261)6577
Mail- kana-gensuikyo@gol.com
発行日：2021.1.28 No. 206

“祝”核兵器禁止条約発効1・22メモリアル行動 喜びいっぱい！全県28カ所で行動



11団体25人が参加し、ランドマークが映える桜木町駅前で

27自治体・行政区で条約発効アピール

1月22日、核兵器禁止条約が発効された日のメモリアル行動が、全県各地で様々なアピール行動、記念行事が行われました。現在の集計では、28自治体・行政区で開催され500人以上が参加しました。

どこの行動でも予想を超える参加者で、これまで運動を続けてきたみなさんの喜びと市民に伝えたいという気持ちの現れではないでしょうか。

明るく元気に「核兵器は違法化されました！」 「あらゆる点で核兵器はダメです！」 「さあ！日本政府に署名・批准を求めよう」と訴えました。

多くの市民から、「よかったね」「参加しない日本政府はおかしい。参加する政府をみんなで作ろう」など、元気の出る声がたくさん寄せられました。参加者の喜びのアピールは、市民にしっかりと伝わったメモリアル行動となりました。

3ページで豊かな行動を写真で紹介します。



コロナも核兵器もなくそうとアマビエと24人参加の港北区



共産党はたの議員先頭に東神奈川駅で



中原区はタペストリー満載で
中原駅周辺3カ所41人で。



ビキニ被災の町三浦市・油壺交差点で



西さがみ原水協は、2市8町をカバーする大きな原水協です。1月22日の禁止条約発効の明るいニュースをぜひ市民に知らせたいということになりました。どのように知らせるか相談し、当日、キャラバン宣伝で知らせるこにしました。すべての自治体は無理だったので、湯河原町⇒箱根町⇒小田原市⇒大井町⇒松田町を回り、各所で1時間の宣伝で合計5時間かかりました。

手作りのくす玉、横断幕、プラカードなどを持って集まり、半纏を着たりカツラをかぶったりして署名を集める人も。5か所で68人が参加し、楽しい明るい大きな元気の出る行動となりました。(西さがみ原水協山田正事務局長レポ)



磯子区は20人でカジノの経験を生かし横断幕も工夫して。

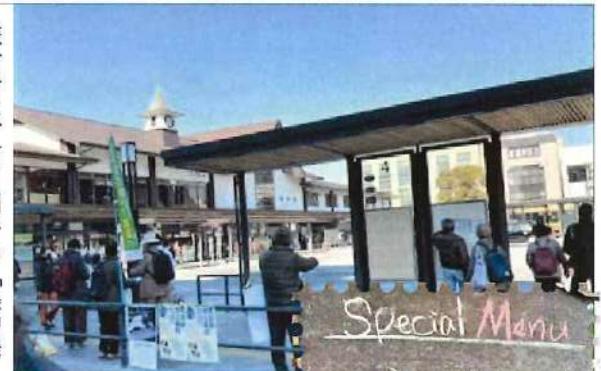


宮前区は、様々な団体から鷺沼駅前に20人が参加し行動。



藤沢市は、藤沢市原水協・ピースリレー実行委員会が呼びかけ藤沢駅前に、43人が参加して、お祝い宣伝行動を行いました。署名をした人から「日本政府はだめだねー！」という声も聞かれました。学生は反応が弱いが、署名してくれる中高年が多くた。この日は、3歳から93歳までの女性の参加が多くた。朝日新聞とタウン誌が取材に来てくれました。

鎌倉では、何日間かの「条約発効お祝い週間」を設けて様々な取り組みが行われました。この取り組みに参加したソン・ペカフエでは、発酵(発効)ランチも。映画上映も。



これが発酵ランチ！



平塚駅前に、様々な団体と個人50人が参加してお祝いと発効お知らせ行動。



多摩区原水協の1月22日の発効日メモリアル行動は宣伝カーを多摩区内で走らせ、市民に知らせる取り組みを行いました。

11時から13時の行動ですが、途中1か所で、核兵器禁止条約が今日発効したことをなどを訴えました。地域の人々が参加し小集会的なことも行いました。こんな行動もありかなと思います。



核禁条約発効に喜び

川崎の市民団体 署名活動に熱



署名を求める原水爆禁止高津区協議会のメンバーたち=川崎市のJR南武線武藏溝ノ口駅前で

「若い人も関心持つて」

と書かれた相国寺や一二三
ードを掲げた。

二三九

1月22日に南武線武蔵溝ノ口駅デッキにて、条約発効を祝う行動を行いました。新婦人、高津9条の会、革新懇、川崎医療生協年金者組合など30人が集まり、スタンディング、署名、チラシ配りなど行いました。東京新聞が取材に来て掲載された記事が右にある記事です。コロナ禍で署名はテーブル上のみで行い20筆でした。署名をした女子学生は、学校でも家庭でも全く話題になっていないと言っていました。関心の低さを痛感しました。

(高津区原水協安藤眞知子事務局長レポート)

3ページにわたる報告通信ですが、まだまだ全県各地で色々おこなわれました。「よかったです！」という気持ちがこの豊かで様々な行動に現れたのではないかでしょうか。

このエネルギーは政府要求「批准署名」につながると思います。
みなさんがんばりましょう (T.K)

核兵器禁止条約が発効した二十二日、県内でも喜びの声が上がった。「原水爆禁止高津区協議会」は、川崎市高津区のJR南武線武藏溝ノ口駅駅前広場で、発

効を祝い、日本の同条約参加を求める活動を行つた。参加メンバーは約三十二人。「被爆国日本は核兵器禁止条約に批准を!」「祝核兵器禁止条約発効」など

私が家族は山口県有田市にいて無事でしたが、父親は仕事先が広島市内で、遺体も見つからなかつた」という。条約発効の日を迎えていた。（安田栄治）

2021年1月22日 東京新聞（横浜：神奈川面）